

【令和6年度 日本産酒類輸出促進コンソーシアム セミナー開催スケジュール】

本コンソーシアムが主催する、今年度開催予定のセミナースケジュールです。（令和6年12月26日現在） 詳細は順次更新いたします。
なお、開催予定日は変更になる可能性がありますのでご注意ください。

■開催方法：オンライン(Zoom)配信予定

開催予定日	テーマ	内容
2024年5月15日 (水)	【1部】「ハンガリー輸出活用セミナー」 【2部】「独立行政法人 中小企業基盤整備機構が行う海外展開支援策について」	令和5・6年度国税庁酒類輸出コーディネーターと独立行政法人 中小企業基盤整備機構より、現地販路開拓を考えるにあたり、日本の酒類事業者が取り組むべき内容やポイントについて解説いたします。
2024年6月17日 (月)	韓国向け輸出戦略セミナー	令和6年度国税庁酒類輸出コーディネーター（韓国）より、韓国市場を理解する際には是非ご確認頂きたいポイントを解説します。
2024年6月20日 (木)	タイ向け輸出戦略セミナー	令和6年度国税庁酒類輸出コーディネーター（タイ）より、タイ市場を理解する際には是非ご確認頂きたいポイントを解説します。
2024年7月3日 (水)	日本産酒類の輸出戦略のヒント ～日本市場におけるフランスワインの成功事例に学ぶ～	Sopexaがフランスワインを日本市場に浸透させるために行った戦略や具体的な取組から、日本産酒類が海外の酒類市場でどう戦うべきか、また、その可能性について講演します。
2024年7月9日 (火)	インド輸出活用セミナー	令和6年度国税庁酒類輸出コーディネーター（インド）より、インド市場を理解する際には是非ご確認頂きたいポイントをお話しいただきます。
2024年8月7日 (水)	「海外で売するための経営術：ヒト・モノ・カネ・チエのマネジメント」	「海外販売のために何から始めればよいのか」「海外販売を始められど、いろいろと問題点にぶつかっている」などの困りごとに対し、社内リソース（ヒト・モノ・カネ・チエ）をどうマネジメントするか？という観点から、解決のポイントをお伝えします。
2024年8月26日 (月)	スペインの日本酒市場及び熟成酒の可能性について ～VINOBLEテストマーケティングを踏まえて～	シラー酒等の祭典「Vinoble2024」（スペイン）で熟成酒（日本酒）のテストマーケティングを実施しました。熟成酒について、現地の反応、得られた教訓、今後の可能性をお話しいただきます。
2024年9月18日 (水)	「海外市場開拓のために、マーケティング基礎理論を復習する」	輸出戦略を中心にマーケティングの基本を理論だけでなく、実践に即した形で、皆さんが実際に活用できるマーケティングの基本をお伝えします。 「誰に、どう売っていくかの基本戦略立案のための「3C分析」」 「顧客に刺さる製品・サービスをデザインする「リユースロポジションキャンパス」」 以上の2理論について、ワークを通じた実践的な技術を身につけることで、理論を経験的に御理解頂けます。
2024年9月25日 (水)	メキシコ 日本産酒類輸出セミナー	日本産酒類の現地市場動向について詳しく解説します。特に、メキシコにおける日本産酒類の輸入状況や消費者層、売れる銘柄の要因、今後のトレンドなど、酒類市場の多角的な視点でお話します。
2024年9月30日 (月)	フィリピン輸出活用セミナー	令和6年度国税庁酒類輸出コーディネーター（フィリピン）より、フィリピンへの輸出をお考えの国内事業者様向けに、セミナー動画を配信いたします。
2024年10月11日 (金)	英国日本酒カクテルセミナー	ロンドンでのカクテル市場、日本酒カクテルの可能性について、セミナー動画を配信いたします。
2024年10月30日 (水)	海外消費者の「欲しい」を創る 海外企業との商談に向けたSNSの効果的な活用方法は？	酒類業界特有の海外市場動向を踏まえた、オンライン・オフラインの営業戦略を紹介します。海外企業への営業活動におけるSNSの効果的な活用方法や、現地消費者やバイヤーとの関係構築に必要なポイントについて解説します。
2024年12月20日 (金)	商談における商品価格とは何か？ 輸出と物流を理解して、買い手が知りたい価格を計算する	具体的な事例をもとに、輸出における商品価格の構造について理解し、自社で価格計算ができる為の基礎知識を解説します。
2025年1月17日 (金)	中国における日本産酒類の商標問題について	商標制度の基本について理解した上で、中国において、商標をめぐり、どのような問題が発生しているのか、同問題に対する事前及び事後の対策に関する有益な情報を発信いたします。